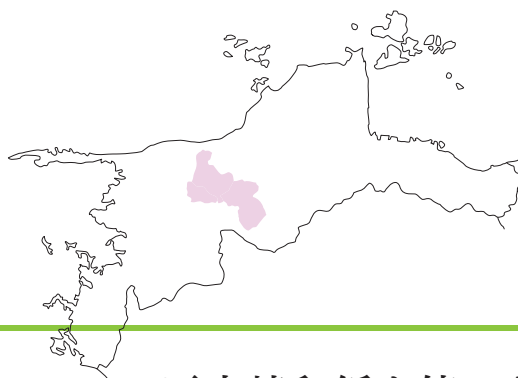


株式会社 五十崎社中



内子町

五十崎和紙を使った
壁紙製品などの製造販売

1 事業内容

「五十崎藩有限責任事業協同組合」が管理運営する、中小企業庁のJAPANブランド支援事業で生まれた五十崎和紙「Ja-Gue-Na (ジャゲナ)」ブランドの商品（タペストリー、キューブ、和紙を使用した再生古民具）について、「五十崎藩有限責任事業協同組合」との協力体制の下、「ジャゲナ」ブランドの販売、企画、製造を行うほか、フランスの技術指導者ガボー氏のデザインを活かして五十崎和紙を使用した壁紙を製造販売する。

2 事業背景

五十崎の手漉き和紙の歴史は古く、江戸期にはその技術が完成し、大洲藩の貴重な財源となっていた。大洲手漉き和紙は国指定伝統工芸品であるとともに、内子町指定無形文化財となっているが、手漉き和紙工場は現在2軒となり、職人の確保や技術伝承などが課題となっていた。

そこで、五十崎和紙の復興のため、商品ラインナップを充実し、国内外への拡販を図る目的で代表取締役がIターン起業した。なお、製造技術やデザインの支援の面では、内子町商工会等と協力体制を構築のうえ取り組んでいる。



3 事業、技術、商品の特徴

商品開発における大きな特徴として、デザインの受発注をインターネット化し、海外・国内のデザイナーのデザインを即時に製品へと反映できる仕組みを構築した。これにより、海外・国内の伝統的、または最新流行のデザインを商品に取り込むことができることとなる。

商品のラインナップが、壁紙、タペストリー、照明、ギフトカード、テーブルセット、ギルディング、レターセット、デザイン和紙と多いのも特徴である。それぞれの商品は、独創的なデザイン・独自の加工方法、そして手漉き和紙のもつやわらかい風合いが融合、“伝統の継承と革新”を実現している。

4 助成内容及び効果

今回設備導入したブロックプリント用版、ドラム式ドライヤーによって一貫生産体制が整い、より迅速な顧客対応型のビジネスが実現した。また、伝統工芸の後継や雇用創出の面でも貢献している。

また、ガボー氏のデザインを活かしたブロックプリント及びエンボス加工手漉き和紙壁紙を商品展開することが可能となった。

5 今後の展望

現在は海外における販売代理店・小売店契約のため営業活動に注力している。

和紙等を使ったインテリア雑貨・内装が国内外を問わず見直されていることや、社会的なエコロジーブームやシックハウス問題などの事情から、環境負荷が少なく人体に安全な製品に注目が集まっている流れからも、今後の事業展開に期待が持てると考えている。



齋藤社長

Message From Entrepreneur

坂本龍馬に憧れて起業の夢を果たしました。知行合一、まずは一歩踏み出し広大な市場を相手に挑戦しましょう！

企業概要

〔代表者〕 代表取締役 齋藤 宏之
 〔住 所〕 喜多郡内子町五十崎甲1620番地3
 〔設 立〕 平成20年7月
 〔TEL〕 0893-44-4403
 〔FAX〕 0893-44-4403
 〔URL〕 <http://www.ikazaki.jp/>